

R5.2.22行革委での質問事項及び回答

【問】 R4.4月の財政シミュレーションと比較して、人件費が増えた理由は？

【答】 R5年度ベース※で主な理由は4点ある。

※R4.4月のシミュレーション9億5,700万円、R5.2月のシミュレーション10億400万円
差額4,700万円

①地域おこし協力隊（農政）5人、集落支援員1人の採用を見込む（R5～7）

地域おこし協力隊 5人 1,503万円

集落支援員1人 312万円

計 1,815万円

②会計年度任用職員の勤務時間増（正規職員退職者補充分）による社会保険料の増（報酬や期末手当の増（約300万円）は、会計年度任用職員の勤務時間増による正職員の超過勤務手当減により相殺）

計 961万円

③人事院勧告による増（正職及び会計年度任用職員）

計 1,000万円

④消防団員の報酬（R5から新規）

計 960万円

合計（①+②+③+④） 4,736万円

【問】 LED化に係る費用はいつ、いくら計上されているか？また、LED化することによる電気料の減額分は加味しているか？

【答】 美術館は企画展示室（1,300万円）をR8に計上している。残りの箇所（1,500万円）はR9に見込んでいます。

創造館はR8に5,800万円を計上している。

電気料の減額分は加味していない。

【問】 美術館の空調改修の費用は計上しているか？

【答】 R6に収蔵庫の空調改修（1,000万円）を計上している。他の箇所については、壊れた場合改修をするが、現時点では故障を見込んだ計上はしていない。